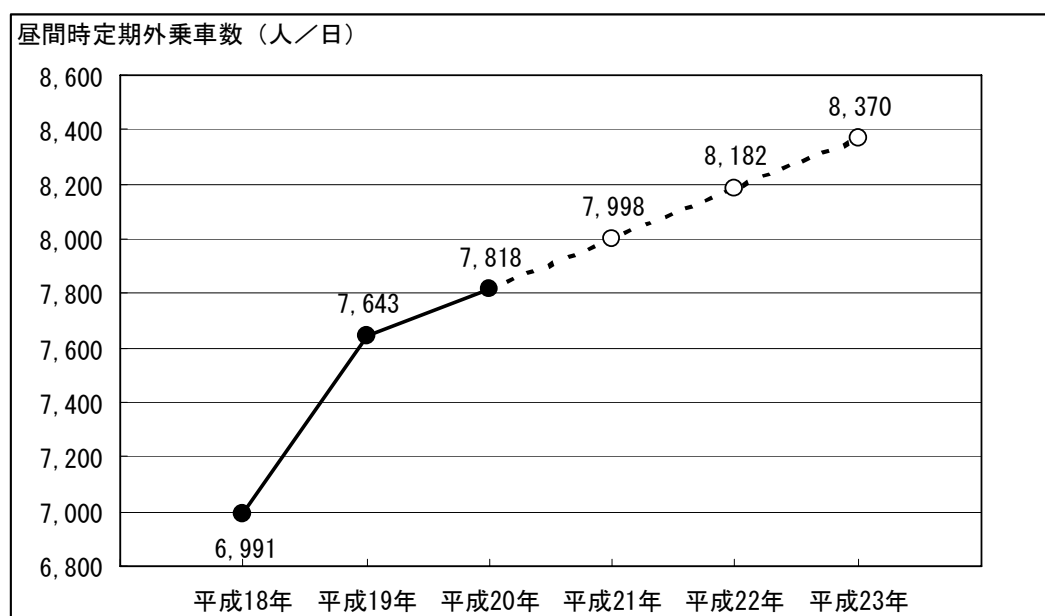


6-2 東葉高速線活性化総合連携計画の目標

東葉高速線活性化総合連携計画の目標としては、次のように考える。

(1) 定期外乗車人員の増加目標

昼間時（10：00～16：00）の定期外乗車人員について、昨今の経済状況の停滞による私事目的等の利用者減を考慮して、平成21年から平成23年の3年間において現状の増加率（平成19年から平成20年の定期外乗車人員の増加率：2.3%）を継続させ、約7%の増加を目指す。



注1）調査日：平成18年10月19日、平成19年10月18日、平成20年10月16日（動態調査（自動改札通過人員）から）

注2）平成19年度の伸びは、P A S M O 導入による精算人員計上のため。

(2) 企画乗車券の販売増加目標

企画乗車券の販売増加目標として、平成21年から平成23年の3年間で7%増を目標とする。

(3) イベント来場者人員の増加目標

イベント来場者人員の増加目標として、既存イベントに加え新たなイベントの開催により、平成21年から平成23年の3年間で20%増を目標とする。